AUTOBACS SUPER GT 2026 SERIES



2026 SUPER GT RACE REPORT

MOBILITY RESORT MOTEGI

Rd.3・8

11.7[sat] - 8[sun]

[place] モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）
[weather] sat 晴れ sun 晴れ
[spectators] 57,000人（sat 24,000人 sun 33,000人）

Rd.1	OKAYAMA International Circuit	APR 11 - 12
Rd.2	FUJI SPEEDWAY	MAY 3 - 4
Rd.4	FUJI SPEEDWAY	AUG 1 - 2
Rd.5	SUZUKA CIRCUIT	AUG 22 - 23
Rd.6	Sportsland SUGO	SEP 19 - 20
Rd.7	AUTOPOLIS	OCT 17 - 18
Rd.3 Rd.8	**MOBILITY RESORT MOTEGI**	**NOV 7 - 8**

TOM'S

AUTOBACS SUPER GT 2026 SERIES

TOM'S

Round3のアクシデントにより、今季３度目のエンジン交換。Round8は追い上げて９位入賞。



2026 AUTOBACS SUPER GT Round3・8 MOTEGI GT 250㎞ RACE GRAND FINAL が 11 月 6 日・7 日・8 日にモビリティリゾートもてぎで行われた。今回は、6 月に開催できなかったセパン大会の代替戦が土曜日に組み込まれる変則的なフォーマットで開催された。#37 Deloitte TOM'S GR Supra（笹原右京／ジュリアーノ・アレジ）は、Round3で他車と接触した影響で、タービンがダメージを受けて、悔しいリタイヤに。その影響で、今季３度目となるエンジン交換を実施した。Round8では、それに伴う５秒ストップペナルティを受けるも、９位でポイント獲得となった。









RESULTS

Round 3

QUALIFYING	SASAHARA P11/1'38.125
RACE / Fastest Lap	SASAHARA 1'39.920 ALESI 1'42.705

Round 8

QUALIFYING	SASAHARA P12/1'37.543
RACE / Fastest Lap	SASAHARA 1'38.624 ALESI 1'38.559

Round 3
予選 11 位　決勝 DNF

Round 8
予選 12 位　決勝 9 位

Driver Standings 12 位

Team Standings 11 位

TOM'S

Rd.3

予選 天候：晴れ｜気温：15℃｜路面温度：18℃　決勝 天候：晴れ｜気温：19℃｜路面温度：22℃

今回は予選と決勝を 1 日で行なうスケジュールのため、午前の予選は15分間の計時予選で記録したベストタイム順でグリッドを決める方式となった。37号車は笹原がタイムアタックを担当したが、今大会は事前に選んだタイヤと路面コンディションがうまくマッチせず、初日から苦しんでいた。少しでも上位を狙って果敢に攻めていったが、1分38秒125で11番手となり、決勝での逆転を目指した。

午後の決勝レースも、笹原がスタートを担当。1 周目に GT300クラスで複数台が絡むアクシデントがあり、序盤からセーフティカーが導入される波乱の展開となった。笹原は順調に周回を重ねて20 周目にピットイン。アレジに交代したが、ここで少しミスがありピットアウトが遅れた。そこから挽回を試みたアレジだが、25周目の3コーナーでのブレーキング時に前方を走っていた車両に接触。それがきっかけでタービンがダメージを負うことになり、ピットに戻って悔しいリタイヤとなった。

※ Round3 の結果は、他チームから裁定結果に対して控訴が出されているため、控訴結果が確定するまで暫定のまま留保されている。





Rd.8

予選 天候：晴れ｜気温：15℃｜路面温度：20℃　決勝 天候：晴れ｜気温：17℃｜路面温度：23℃

Round3での損傷が影響して、今季3 度目となるエンジン交換を実施した37号車。気を取り直して、全車がノーウェイトで臨む今季最終戦に出走した。午前の予選では、前日に続いて笹原がドライブしたが、この日も上位に食い込むことはできず、トップから1.4秒差の12番手からの追い上げを目指した。

エンジン交換に伴い、決勝レースでは序盤にペナルティストップ5 秒が科せられ、37号車はライバルたちから遅れをとることになったが、それでも粘り強くライバルとの差を詰めていった。前日の戦略とは異なり、笹原はレース後半までピットストップせずにコース上で留まる作戦を採り、34周目にピットイン。アレジに交代した。この時点で最後尾だったが、諦めずに追い上げて前方のライバルをオーバーテイクする走りをみせ、11位でフィニッシュ。レース後に上位車両のペナルティ等で、最終結果は 9 位入賞となった。





TOM'S



今週末の結果は、正直言葉にならないです。今回はタイヤ選びで失敗しましたが、反省点があるとすれば、タイヤの合わせ込みに対する部分にフォーカスしすぎました。クルマ側のセッティングで、もう少し出来た部分はあったかなと思います。そこを自分自身も、もっと早く気づけば良かったです。Round8 はエンジン交換で 5 秒ストップペナルティがあったので厳しくなりましたが、ペース面でも苦戦しました。



Round3 は、僕のミスもあってピットで時間がかかりました。それによりピットアウトした位置関係も悪くなってしまい、チームとファンの皆さんには申し訳ない結果になりました。Round8 はエンジン交換によるペナルティもあったので、上位に行くのは難しかったです。右京もそうだし、チームのみんなが頑張ったので、最後は入賞したかったですけど、そこに届きませんでした。37号車の力をもっと見せたかったですけど、それが出来ず悔しいです。



今年はずっとタイヤ選びというところでは上手くいっていましたが、今回だけはコンディションや路面状況にマッチしたものを選ぶことができませんでした。それがきっかけとなって、Round3 では接触もありました。そこでエンジン交換をすることになって、ペナルティを受けたので、上位に進出するのは難しかったです。それがなければ確実にポイント圏内でゴールできる速さはありました。今回はレース距離も短かったので、逆転は難しかったです。



37 号車は、今回も歯車が噛み合わない週末となりました。選んだタイヤが合わなかったところもありますが、土曜日のレースを終えてエンジン交換をすることになり、その影響で日曜日のレースではペナルティを受け、後方からのレースとなりました。今年は勝てるだけのポテンシャルを持っていましたが、それを発揮し切れない、悔しいシーズンとなりました。来年は何としてもリベンジしたいです。
トヨタ自動車様、スポンサーの皆様、ファンの皆様、1 年間、大きなご支援と熱いご声援をありがとうございました。

Deloitte.

ZENT

マッモトキヨシ

GR TOYOTA GAZOO Racing　TGR-D

BRIDGESTONE

AUTHOR　OKANO ExPress

BINGO　はうらいせん www.houraisen.co.jp　POLAIRE

BRIDE　PARTS.CO.JP　S&D TAMA GROUP　ENKEI　HRX

Mizuno　ThreeBond　MECHANIX WEAR　KRS

TOM'S

全大会終了時点

ドライバーランキング

2026 SUPER GT GT500

順位	Car No.	ドライバー	TTL	Rd.							
				1	2	4	5	6	7	3	8
1	100	山本 尚貴 / 牧野 任祐	85	4	3	20	0	11	20	6	21
2	17	塚越 広大 / 野村 勇斗	65	1	2	6	16	20	0	5	15
3	36	坪井 翔 / 山下 健太	62	20	20	8	2	8	3	1	0
4	12	平峰 一貴 / ベルトラン・バゲット	57	11	4	0	5	0	6	20	11
5	38	大湯 都史樹 / 小林 利徠斗	51	16	0	5	6	1	15	0	8
6	8	太田 格之進 / 大津 弘樹	49	0	0	16	11	2	5	11	4
7	39	関口 雄飛 / サッシャ・フェネストラズ	44	6	8	3	0	15	4	8	0
8	16	野尻 智紀 / 佐藤 蓮	43	5	6	2	20	0	2	3	5
9	23	高星 明誠	40	3	11	0	8	3	11	4	0
10	14	福住 仁嶺 / 大嶋 和也	37	8	16	4	3	0	0	0	6
11	23	千代 勝正	37	3	11	0	8	-	11	4	0
12	37	笹原 右京 / ジュリアーノ・アレジ	28	0	0	11	1	6	8	0	2
13	24	名取 鉄平 / 三宅 淳詞	20	2	5	0	4	4	0	2	3
14	64	大草 りき / イゴール・オオムラ・フラガ	18	0	0	0	0	1	1	16	0
15	19	国本 雄資 / 阪口 晴南	9	0	1	1	0	5	1	0	1
16	23	佐々木 大樹	3	-	-	-	-	3	-	-	-

ドライバーポイント（GT500）

1位：20pt / 2位：15pt / 3位：11pt / 4位：8pt / 5位：6pt / 6位：5pt 7位：4pt 8位：3pt / 9位：2pt / 10位 / 1pt

チームランキング

2026 SUPER GT GT500

順位	Car No.	チーム名	TTL	Rd.							
				1	2	4	5	6	7	3	8
1	100	STANLEY TEAM KUNIMITSU	108	7	6	23	3	14	23	9	23
2	36	TGR TEAM au TOM'S	84	23	23	11	5	11	6	4	1
3	17	ASTEMO REAL RACING	84	3	4	9	18	23	1	8	18
4	12	TEAM IMPUL	78	14	7	2	8	1	9	23	14
5	38	TGR TEAM KeePer CERUMO	72	18	1	8	9	4	18	3	11
6	8	Team HRC ARTA MUGEN	70	2	2	18	14	5	8	14	7
7	16	ARTA MUGEN	64	8	9	5	23	0	5	6	8
8	39	TGR TEAM SARD	62	9	11	6	0	18	7	11	0
9	23	NISMO	61	6	14	0	11	6	14	7	3
10	14	TGR TEAM ENEOS ROOKIE	57	11	18	7	6	3	3	0	9
11	37	TGR TEAM Deloitte TOM'S	44	1	-	14	4	9	11	0	5
12	24	KONDO RACING	44	5	8	3	7	7	3	5	6
13	64	Modulo Nakajima Racing	32	2	1	0	3	2	3	18	3
14	19	TGR TEAM WedSport BANDOH	29	2	3	4	1	8	4	3	4

チームポイント（GT500）

1位：20pt / 2位：15pt / 3位：11pt / 4位：8pt / 5位：6pt / 6位：5pt 7位：4pt 8位：3pt / 9位：2pt / 10位 / 1pt

チーム決勝周回ポイント（GT500）

トップと同一周回：3pt / 1周遅れ：2pt / 2周遅れ：1pt / 3周遅れ以上：0pt